



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

ポケットあわじ



ちょっと行ってみたいなあ～工場見学

VOL.171

もくじ

P1 薫寿堂 P2 マツモト産業株式会社 P3 株式会社キド P4 菜種搾油施設 P5 そばカフェ生田村でそば打ち体験
P6 淡路文化会館・淡路消費生活センター・淡路島国営明石海峡公園からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

『日本書紀』によると推古天皇の時代、沈香木が淡路島に漂着し、そこから日本のお香の歴史が始まったといわれています。お香づくり百二十余年の歴史をもつ薫寿堂で、工場見学とお香づくり体験をしてきました。

工場見学では、調合された原材料の練上げ、成型、断裁、乾燥、箱詰めまでを見学することができます。案内係の方が各工程を一つ一つ丁寧に説明していただきます。



線香工場見学



第一行程『混練』

タブという木の皮の粉末と香りの原料を調合し練っていきます。

第二行程『成型』

お線香の形にしています。

第三行程『乾燥室、仕上げ』

お線香を乾燥させ、製品に仕上げしていきます。検品されたお線香は全国に出荷されていきます。



線香工場見学とお香づくり体験



薫寿堂



①



②



③



出来上がり！

お香づくり楽しかったあ～

工場見学の後
お香づくりを体験しました。
数種類の中から好きな色や香りを選びます。

- ①乳鉢にお香パウダーと水を入れかき混ぜます。
- ②香りオイルを入れ、丸めた粘土状のお香を伸ばします。
- ③型を抜いて出来上がり！



わかりやすく丁寧に指導していただけるので、小さなお子様やご年配の方でも簡単にお香づくりが体験できます。全国シェア70%の香りの島で、世界でたった一つ、オリジナルインセンスをつくってみませんか。(応援隊：藤本 法美・池田 けい・田村 ひろ子・田処 幸久)

予約・お問い合わせ
薫寿堂 淡路市多賀1255-1
電話 0799-85-1301

松帆銅鑼が発見された場所です！

青空のもとで工場見学！



マツモト産業(株)八木工場

いろいろな石や砂ができるまでを見学できます。

存在感のあるプラント！

マツモト産業株式会社は、家庭用の庭用玉砂利、石材、プレミックスセメント、コンクリートの二次製品の総合製造販売メーカーです。

フィリピンや中国、ベトナムなど海外や四国など国内から仕入れた石を用途に合わせて粉碎したり丸く加工したり、焼いて色付けを自社工場で行い、販売しています。

南あわじ市で銅鑼が見つかったことで全国的に有名になり、ポケットあわじ159号でも淡路銅鑼の事で取材させていただきました。その時、大阪府や大阪市の水道局の浄水施設に淡路の砂を使っているとお聞きしていたので、ず〜っとマツモト産業株式会社の仕事に興味がありました。浄水施設に使っている砂は松帆地区に限られた範囲の地下2メートルから7メートルの間の砂を採取して、粒を分類し、3度も洗浄しているそうです。安全な水は、粒の大きさの違う砂の層のろ過装置を通してつくられます。大都市で供給する水で淡路の砂が使われているのは淡路の人間として鼻高々です。淡路の砂の粒の形、硬さがろ過にとっても適しているようです。

その貴重な砂を、選別、洗浄している八木の工場を見学させていただきました。山の中の広い敷地内、松帆地区から運ばれた砂が山積みになっていて、その砂を大きなショベルローダーが運びベルトコンベヤーが大きなドラムの中で振るいにかけて洗浄するプラントが存在感大です。その周りには、国内外から集まってきた原材料の石や、きれいに加工され袋詰めされた石がきちんと分類されていました。また、工場の中では他の用途の石が粉碎され洗浄されていました。(応援隊:坂本 厚子・川原 雅代)



楽しい！工場見学

浄水施設で使っている砂もここで作っています。



石や砂が選別されて出てきます。



自由研究のヒントがあるかも？



この水槽で石をきれいに洗います。



浄水場で使われている砂のサンプル



必ず電話で予約をしてください。

工場見学の予約・お問い合わせ
マツモト産業株式会社 総務課
(本社) 南あわじ市市小井123番地
電話 0799-42-5000



出荷作業

株式会社キド



ステンレスの板が
製品になるまでの過程が
見学できます。



洲本市納にある株式会社キドの工場を見学させていただきました。「当社は昭和45年に設立され、設計・製図から板金加工、切削、溶接、製缶、組立とトータルで

製品を開発できる人員・設備を有しています。食品加工機械、医薬製造機械、化学機械を中心にさまざまなタンクやフリーザー、圧力容器などの開発や製造を行っております。ステンレスの加工技術、加熱冷却に要するノウハウを培い成長させてきましたが、今後もこの機械製造ノウハウを基盤に、幅広い産業分野からの受注を得て、またそれに満足することなく、新しいフィールドの探求に日々努めています。」と総務課長の中山さんは話されていました。この会社の従業員数は現在66名で、そのうち65名が淡路島出身だそうで、島内雇用にも貢献されています。

中山さんに工場内を案内していただきました。工場内は整理整頓されており、大小各種の金属加工機械が整然と並んでいて、さまざま

な作業場や工場で使用されるステンレス製の製品が作られています。ステンレスの板を曲げ、切断や溶接などをしながら徐々に製品に仕上がって行く過程を見せていただきましたが、さすがにプロ集団の仕事だなあって思いました。その中には、見たことのある酪農家が使う牛乳タンクや学校給食センターなどで見られる蒸気釜も作られていました。淡路島のこの工場でも生まれた製品、納入先で大活躍してほしいと思いました。



金属加工機械が整然と並ぶ工場内

工場見学の予約・お問い合わせ
株式会社キド 総務課 洲本市納201
電話 0799-22-7275



整理整頓された
きれいな工場

溶接



工場見学は月～金曜日の

9:00～12:00、13:00～17:00(祝日・年末年始・夏季休暇除く)で、見学時間は約1時間です。見学内容は、食品加工用機械の製造における板金、切削、溶接、組立などの工程が見られます。見学には必ず事前に電話で

予約してくださいとのことです。(応援隊:田処 吉久)



ウェルネスパーク五色 菜種搾油施設

学んでみませんか？
菜の花エコプロジェクトのこと

施設工場内



菜の花油は
無添加で栄養満点！

菜の花



菜の花油

所在地：洲本市五色町都志1087
高田屋嘉兵衛公園（ウェルネスパーク五色）内
見学申込先：洲本市農林水産部農政課農村振興係
電話0799-33-1924 要予約
見学費用：無料

気になりませんか？ 地球温暖化！ 学んでみませんか？ 菜の花エコプロジェクトのこと！

洲本市五色町都志のウェルネスパーク五色内にある菜種搾油施設では、環境学習や地球温暖化防止、地産地消等を目的とした資源循環型のプロジェクトに取り組んでいます。

最初は公園周辺に景観目的で栽培していた菜の花でしたが、菜の花エコプロジェクトに取り掛かる平成14年頃から油用の菜の花が栽培されるようになりました。そして、平成20年3月にこの施設が完成したことにより、島内（主に洲本市）で収穫した菜の花やひまわりを受け入れ、乾燥させた後焙煎して搾油し、製油・瓶詰をして製品化できるようになりました。また、油をしぼった残り粕で栄養たっぷりの肥料にしたり、使い終わったてんぷら油を回収して酵素の力でバイオディーゼル燃料(BDF)に再生し、バスや農業機械に使ったりもしています。今では菜の花やひまわりの栽培面積も拡大し、菜種が約10tで菜種油が約3000ℓ、ひまわりではその10分の1搾油できるほどに稼働率もあがってきているそうです。

丁度お話を伺った7月初めには、5月～6月に収穫した菜の花から2～3週間かけて作った菜種油を瓶詰していました。ちなみにこの菜種油は無添加で栄養満

点！ 透き通った菜の花の色で風味も豊か、天ぷら以外にもドレッシングや野菜炒め等にもお勧めだそうです。

この施設を見学に来られる方は、農家や行政、住民グループの方が多く、小学生の方も環境学習でよく来られるそうです。見学所要時間は30分から1時間半程度で、本格的に学習したい方にはスライド等を使って説明もしてくれるそうです。ぜひ皆さんもこの夏休みを利用して、施設見学で直接見て、聞いて、触って、風味も確かめてみませんか？ きっと心に黄色い花が咲くと思いますよ～。（応援隊：瀬戸 由美子）

菜種

菜種のしぼりかす



菜種のしぼりかすが
栄養たっぷりの肥料に！



《菜種搾油フロー》



焙煎→



搾油→



湯洗い→



ろ過



そばカフェ生田村でそば打ち体験

そばカフェ 生田村
淡路市生田畑152 (旧生田保育所)

電話 0799-70-1478

HP <http://ikutamura.web.fc2.com/>



①



②

第一行程『水まわし』

そば粉に水を混ぜる一番大切な作業です。押さえつけないように、握らないように、そば粉に平均的に水をいきわたらせます。

第二行程『こねる』

思ったより力がいります。力を込めてこねていきます。

美しい棚田に囲まれた自然豊かな生田村で、生田村産のそば粉を使用した二八そばのそば打ち体験を親子でしてきました。



③

こねこね♪



④

第三行程『のぼす』

均等になるように延ばしていきます。丸い形から四角い形に変えていきます。



⑥



⑤

第四行程『切る』 約1.5mm幅に切っていきます。



⑦



⑧



⑨

出来上がり



*そば打ち体験は予約が必要です。店頭、電話、ファックス、メール(生田村トップページメールフォーム)でお問い合わせください。ファックス、メールには、①体験希望日時 ②参加人数 ③名前 ④連絡先を記入ください。



地元産野菜かき揚げ天ぷら、古代米ごはんを追加注文して、「いただきまーす!!!」塩は淡路産の藻塩、古代米は生田産と、サイドメニューにも美味しいこだわりがあります。自分で打った、『打ちたて』『湯がきたて』のそばは絶品でした。この夏休みに親子で、帰省されたお孫さんと、お友達と一緒に、美味しいそば打ち体験おすすめです。

(応援隊: 藤本 法美・池田 けい・田村 ひろ子・田処 壱久)

淡路文化会館からのお知らせ

7月9日(土)に淡路文化会館講堂にて「平成28年度淡路生活創造活動グループ交流会」が開催されました。この交流会は、淡路文化会館の生活創造情報プラザに登録されているグループ(H28.7現在100グループ登録)が、年に一回一堂に会し、それぞれのグループの取り組みの発表や紹介をし合い、互いに交流を深めようと毎年行われています。今年は17グループの参加で実施されました。

ステージ発表

踊り・フラダンス、社交ダンス
合奏・吹奏楽団、器楽合奏
歌・・・シャンソン、声楽セミナー、ソロ
詩吟、大正琴、手話、活動紹介



展示発表

アート作品、パソコン作品、
畳のへりの作品



グループ交流会開催



参加者の声

○皆さんとても楽しそうで、見ていても何度も笑顔になれました。

○いい緊張感の中、演奏ができてよかった。

○なごやかで、気楽な感じで、発表と交流ができる雰囲気があるのでよかった。もっと参加者が増えるといいですね。

○会場設備も良くなり、快適でした。皆さんのびのび、パフフルにパフォーマンスされているのが感じられ楽しく見せて頂きました。

○大勢の人と出会いがあり、年齢を重ねてもいきいきしているところが楽しい。

淡路消費生活センターからのお知らせ

★最近の相談事例から★

★通信販売の「定期購入」にご注意ください★

【事例】

通信販売で気になっていた商品が「お試し価格500円」になっていたので購入申込みをした。ところが送られてきた商品に同梱されていた明細書には「定期購入」となっていて4回目までは購入必須とかがかれており、2回目以降は毎月2,980円となっている。販売業者に連絡すると最初から記載してあり解約はできないという。

【アドバイス】

最近「一度のつもりが定期購入だった」、「お試し価格は1回目だけだった」という相談が寄せられています。契約時の内容をよく確認すると「4回目以降は解約可能」や「2回目以降は通常価格となります」と記載がされているケースがほとんどです。通信販売にはクーリング・オフはありません。販売会社が定めた「返品特約」に従うことになります。通信販売を利用する際は契約内容、返品特約をよく確認するようにしましょう。

困ったときは、すぐに最寄りの消費生活センターへご相談ください。

兵庫県淡路消費生活センター

消費生活相談・多重債務相談

☎0799-23-0993

9:00~12:00 13:00~16:30

(土日祝日・年末年始は除く)



淡路島国営明石海峡公園からのお知らせ

園芸療法ボランティア実践講座

(幼児、子育て支援向け)

- 日時：① 9/ 4 (日)
- ②10/16 (日)
- ③11/ 3 (木祝)

10:00~12:30

●場所：淡路島国営明石海峡公園

●参加費：各回500円

※別途入園料・駐車料必要

●定員：20名(定員になり次第締切)

※事前申込が必要

※3回すべてに参加可能な方が対象

【申込み・問合せ】

明石海峡公園管理センター

TEL 0799-72-2000

施設等	イベント	日時・会場	料金等
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	市民交流センター祭り ・ウエルカムコンサート ・かえっこバザール ・プール特別企画 ・インボディー測定 ・自衛隊広報ブース ・出店（かき氷、ヨーヨー他）	●日時：8/21(日) 9:00～17:00	★一部有料 主催 市民交流センター 後援 洲本市教育委員会 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
	環境ポスターコンテスト応募作品展示 世界環境デーにちなみ、幼児・小学生を対象に募集したポスター（受賞作品を含む）を展示しています。	●日時：8/2(火)～27(土) 9:00～21:00 ●月曜休館 ●場所：アールギャラリー	★観覧無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	わくわく昆虫フェスタ	●日時：～8/31(水) 10:00～17:00 ※イベントにより異なる ●場所：海のテラス休憩所 (7/26～8/2)、ピジター棟 (8/3～8/31)	★料金はイベントにより異なる ※別途入園料・駐車料金が必要です。
	ヒマワリのつみとり体験	●日時：8/13(土)14(日) 13:30～15:30 ※雨天中止 ●場所：大地の虹花畑	★参加費無料（お一人様5本まで持ち帰れます。） ※別途入園料・駐車料金が必要です。
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1丁目1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	①淡路島ウクレレ hicoca	①8/7(日)13:30～16:30 会議室2C	①参加費500円 【問】島レレ実行委員会 ②無料（要申込） 【問】五色精光園かかやき事務所 ③入場無料 ・参加有料（要申込、6/20より受付開始） 【問】0799-23-0541（阪口）
	②第12回発達支援セミナー	②8/17(水) 13:00～16:30 文化ホール『しばえもん座』	
	③第3回声楽リレー	③8/20(土) 13:00～ 文化ホール『しばえもん座』	
淡路人形座 「8月公演」 『戎舞』 『火の見櫓』 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	【定時公演】 ●日時：8/1(月)～30日(火) ★大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円 「人形解説」「戎舞」「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」 ●定時公演時間 10:00, 11:10, 13:30, 15:00 【夏休み特別企画】 ●バックステージツアー 先着20名様限定（当日11時の公演を見られた方） ●8/6(土)～8/28(日)の間の土・日、11時の公演終了後ふだん見る事のできない舞台を座員が案内します。 【今月のトピックス】 ●8/6(土)～14日(日) 10:00 11:10 ※神の力を頼りに許嫁を守る八重垣姫の愛「人形解説」「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」を上演 【臨時公演】 30名様以上・15日前までの予約が必要 9:00、16:00 【8月の休館日】 8/3(水)、17(水)、24(水)、25(木)、29(月)午後、31(水) ※10(日)はお盆で通常営業のため25(木)を振替休館といたします。 ※29(月)は午後から出張公演のため臨時休館とします。 【問】淡路人形座 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072		

施設等	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	①大漣禮子・葛原明子姉妹展 ②井村澄展船舶模型展 ③淡路人形洋画展 ④高田雅子墨彩画展 ⑤元北淡町役場有志展	日時 ①②～8/7(日) ③8/9(火)～21(日) ④⑤8/23(火)～9/4(日) 9:00～17:00 場所 ①③④美術展示室 ②③⑤県民ギャラリー	★無料 【問】淡路文化会館 TEL 0799-85-1391
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市民館1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 0799-22-3322	①第36回白美会作品展 ②平和のための淡路戦争展	日時 ①8/12(金)～14(日) 10:00～17:00 初日は12:00～ 最終日は16:00まで ②8/20(土)11:00～17:00 21(日)10:00～16:00 場所:3階ギャラリー	★鑑賞無料 【問】洲本市民工房 TEL 0799-22-3322
淡路市立しづかホール 〒656-2131 淡路市志筑新島5-4 TEL 0799-62-2001 FAX 0799-62-6456	第41回淡路音楽祭 淡路合唱連盟13団体出演	日時: 8/28(日) 13:30～ ※三善晃を唄う会イベント 12:30～ 場所: 淡路立しづかホール	★入場無料 【問】淡路市立しづかホール TEL0799-62-2001

コメディ時代劇「お伊勢の鈴」シーズン5 上演案内

日時: 平成28年8月28日(日) 15:00～

会場: 南あわじ市 市地区公民館

南あわじ市市345-1 TEL0799-42-5339

入場料: 無料

この演目は子どもがいない夫婦が営む「お茶や」の日常をコメディタッチで描く時代劇です。淡路生活創造活動グループに登録の素人企画集団プロデュースの富子一座の新作上映です。お子様からお年寄りまで楽しめる内容となっています。富子一座は、平成22年4月から兵庫県地域づくり活動応援事業の助成を受け活動し、同年兵庫県くすのき賞を受賞しました。

編集だより

暑い日が続いて悲鳴をあげそうですね。8月といえば、地域でも、家庭でも行事が多いです。夏祭り、盆踊り、帰省、お墓参りなど。夏の風物といえば、海水浴、せみとり、花火、スイカ割り、流しそうめん、かき氷、それに淡路島から見る美しい夜空、どこまでも澄み切った美しい星空にすぐ手が届きそうです。丸い地球に住んでいる私たちは皆仲間と改めて感じました。暑いからと言ってクーラーとお友だちにならないで、戸外での活動も楽しみ、また夏の旬の食べ物もしっかり味わい、地域・家族で楽しい思い出づくりをしましょう。そして、心のふるさとづくりもおおいに積み上げていきましょう。(応援隊: 廣岡ひろ)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、今月より3,400部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約220カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページには、カラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。http://www.eonet.ne.jp/~awaji-c.c/

(発行) 淡路生活創造応援隊
 淡路文化会館・淡路文化会館運営協議会
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400
 E-mail: a-pocket@hyogo-ikigai.jp



私たちはポケットあわじを応援します。

